



ウェイクボード世界大会に向け 実行委員会

アジアで初めて開催されるウェイクボード世界選手権大会（2018年8月30日～9月2日）に向け10月23日、保健センターで第3回実行委員会が開かれました。大会の概要や今後の広報活動等について話し合わせ、大会公式ホームページやPR映像を作成することが提案されました。世界選手権には約30か国200人の選手が出場予定で、大会を通じて徳島県・三好市の魅力を世界に発信するとともに、地域の振興につながるよう今後も協議を進めていく予定です。

旧政海旅館に神戸の企業が新たに進出

ソフトウェアのシステム開発やWebデザイン業務を手がける「株式会社ジェニオ（神戸市）」が10月13日、池田町旧政海旅館にサテライトオフィスを開設し、開所式が行われました。開所式では、米田卓也代表取締役が、「三好の人、山、川が好きになり、三好市の方々と仕事がしたい、そんな強い思いが背中を押し進出を決めました。地元の若い人材を育て地域に活力と雇用を提供していきたい」とあいさつ。県や市など地元関係者らが出席し門出を祝いました。ジェニオは、三好市では6社目のサテライトオフィス進出企業です。



大爆笑と大きな拍手 地元女性と吉本新喜劇が共演

吉本新喜劇のメンバーらが出演するお笑い公演「宝くじふるさとワクワク劇場 in 三好市」が10月22日、池田総合体育館で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。公演は3部構成で、第3部の「ほのぼののこメディ劇場」では、地元から公開オーディションで選ばれた大谷恵子さん、浦西真由子さん、長尾蘭子さんの3人がチャーリー浜さんと共演し、観客を笑いの渦に巻き込みました。また、漫才コンビ「ザ・ぼんち」「西川のりお・上方よしお」、桂小枝さんらが客席を盛り上げたほか、「三好長慶武者行列まつり」実行委員が甲冑姿で登場するなど、華やかなお笑いステージが繰り広げられました。



おもしろいこと、珍しいもの、耳よりの情報など、どんなことでもいいのでお知らせください。
三好市役所 秘書人事課 ☎ 72-7646

心の健康づくりを学ぶ



家族の心の健康づくりや精神保健ボランティアに興味を持ってもらおうと10月23日、精神保健ボランティア講座が三好保健所で行われ、約40名が参加しました。参加者は、社会復帰施設ワークサポートやまなみなどを見学した後、秋田病院の山下臨床心理士による「自分を知らう」と題した講義では、簡単な質問50問に答える性格検査が行われました。参加者は、自分の性格を知ることと人と話をする時の注意点などを学びました。

日頃から防災意識を高めよう 100才おめでとうございます



健康や防災について楽しく学んでもらおうと10月14日、にし阿波健康防災フェスタが三野健康防災公園で開催されました。会場では、1時間に180mmの雨を体験できるコーナーや土石流の恐さを学ぶ3D体感シアターなど約20のコーナーが設けられたほか、親子サッカー教室などが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。大西海吏君（芝生小6年）は「土砂災害の恐ろしさを感じることができた。家でも避難用のリュックをそろえたい」と感想を述べ、参加者は健康と防災について理解を深めました。



10月12日、小川シマエさん（池田町漆川）が100歳のお誕生日を迎えられました。小川さんは18歳の時にタバコ栽培などを営む夫に嫁ぎ、3男1女に恵まれました。33年前に夫に先立たれてからは一人暮らしですが、現在も毎日2時間ぐらしかけて新聞を読み、料理も自分で作られています。昨年までは急峻な畑でじゃがいもやキャベツなども作っていたそうで、毎日家族からかかる電話も楽しみの1つ。この日は自宅で家族などに囲まれ祝福を受けました。これからもお元気で過ごしてください。

家づくりを体験 出前建築教室

楽しみながら学び住まいに興味をもってもらおうと10月27日、徳島県建築士会主催の出前建築教室が三縄小学校で行われました。5・6年生18人が参加し、さまざまな道具を使って、長い直線を引いたり、垂直に柱を立てるにはどうしたらいいかなどを考えてもらい、考えを発表してもらいました。その後、実際に体験してもらうため大工さんたちが使っている長い直線が一瞬で書ける墨つぼや重りを使って垂直に柱を建てる体験が行われました。鉋掛けを体験した6年の峰行葉菜さんは、「道具が重くて難しかったけど、とても楽しかった」と笑顔で語ってくれました。



三所神社で川崎獅子太鼓を奉納

五穀豊穡や家内安全を願い10月19日、池田町川崎の三所神社で秋祭りが行われ、市の無形民俗文化財に指定されている川崎獅子太鼓が奉納されました。川崎獅子太鼓は、太鼓3、獅子頭2で組み立てられ、表太鼓を少年が、裏太鼓を青年が2人がかりで操作します。太鼓を打ちながら踊る地元小学生9人は、「10月から每晚練習してきた。練習の成果を発揮できてよかった」と話し、晴れ舞台を楽しんでいました。また、今年は100年目を記念して、川崎獅子太鼓のOBも集まり、大勢の拝見者に見守られながら行われました。